

◆日 時 平成31年 2月10日(日)

開幕 11時30分 (開場 10時30分)

◆会 場 長野県伊那文化会館 大ホール

さじきせき  
客席前方部は桟敷席となります。

農村歌舞伎の雰囲気をご堪能ください。(席数に限りがあります)

◆観劇料 1,000円 (前売り900円)

(全席自由・税込) 高校生以下無料

団体割引 800円 (10名様以上一括購入)

◆チケット発売 平成30年11月17日(土) 10:00~

◆公演外題

11:30~

上演時間45分

●大鹿歌舞伎保存会(大鹿村)

いちのたにふたばぐんき すまのうらのだん  
一谷嫩軍記 須磨ノ浦の段

12:30~

上演時間1時間30分

●田立こども歌舞伎(南木曽町)

えほんたいこうきじゅうだんめ あまがさきかんきよのだん  
絵本太閤記十段目 尼崎閑居の段

14:15~

上演時間1時間20分

●下條歌舞伎保存会(下條村)

おうしゅうあだちがはらさんだんめ そではぎさいもんのだん  
奥州安達ヶ原三段目 袖萩祭文の段

\*各団体の開幕時間はおよその時間です。舞台進行の都合により、若干変更になる場合がございます。



地歌舞伎の雰囲気を楽しむため本公演に限り、

観劇中、客席内での飲食ができます。

※注: 飲酒はご遠慮下さい。

◆お弁当は事前予約にて承ります。(2/1(金)締め切り)

公演チケットご購入とあわせて「弁当引換券」の購入をおすすめします。

歌舞伎といえば  
手軽な助六寿司



助六  
(お茶付き)  
600円

地元素材たっぷりの  
幕の内弁当



光秀  
(お茶付き)  
900円

※写真はイメージです。

主 催/長野県伊那文化会館

共 催/長野県・長野県教育委員会・伊那市・伊那市教育委員会

後 援/上松町・大鹿村・下條村・南木曽町

大鹿歌舞伎保存会・上若連・下條歌舞伎保存会

田立歌舞伎保存会・中尾歌舞伎保存会・東濃歌舞伎中津川保存会

お申込み・お問合わせ



長野県伊那文化会館

〒396-0026 伊那市西町 5776

0265-73-8822

[ホームページ] <http://www.inabun.or.jp/>

[e-mail] [info@inabun.or.jp](mailto:info@inabun.or.jp)

第十二回

信州農村歌舞伎祭



# 第十三回 信州農村歌舞伎祭

## 出演団体紹介

### ◆大鹿歌舞伎保存会（大鹿村）

大鹿歌舞伎は、およそ300年前から大鹿村の集落にある神社の前宮として舞台で演じられ、今まで伝承されてきました。

歴史の変遷の中で、江戸時代から明治時代には、歌舞伎上演の禁令は厳しく、その弾圧をかいくぐりながら、村人の暮らしの大事な核として脈々と受け継がれてきました。

主な歩みとして、昭和52年長野県無形民俗文化財に指定、昭和59年長野県芸術文化使節団としてオーストリアで公演、平成4年ドイツ6都市で公演、平成8年国選択無形民俗文化財に指定、平成9年から3年間、文化庁伝統文化伝承総合支援事業「大鹿歌舞伎地芝居伝習塾」を継続開催するなど、国内外で広く活動を続けています。また、平成30年3月3日文化庁長官より、国重要無形民俗文化財に指定されました。

毎年、春の定期公演5月3日（憲法記念日）、秋季定期公演10月第3日曜日に公演を行っています。

### ◆田立こども歌舞伎教室（南木曽町）

田立こども歌舞伎教室は、平成元年に農村歌舞伎の体験を通して、将来「田立歌舞伎」の後継者に繋がることを期待して、保存会員が指導者となり、田立地区の小学4年～6年生を対象に活動を始め、同年10月「太功記十段目」「白浪五人男」の二題を披露しました。子供達だけで演じた2時間余りの熱演に観客の反響は大きく、こども歌舞伎の取り組みに自信を深め以降、数年に一度の不定期ですが継続しています。

今回の取り組みは、5年・6年生14名（男7名・女7名）の参加希望者が有り、一つの役柄を前半役・後半役と2名で受け持つ等の方法で、全員が出演出来るように設定しました。

なお、例年田立歌舞伎定期公演には子役・腰元・家来などに出演させて、郷土の伝統芸能に興味をもたせています。

本番を終えていつも思うことは、厳しい稽古を乗り越えて芝居をやり終え満足そうに汗を拭く姿は稽古当初と比べると、ひと回り大きく頼もしく見て教える私達も嬉しくなります。

歌舞伎の楽しさを知り将来、伝統芸能を継承したい気持ちが芽生えてくれたら有り難いと思っています。

### ◆下條歌舞伎保存会（下條村）

下條歌舞伎は、享保5年（1720）名古屋から芝居興行の太夫一座が来村し村内吉岡地区で興業したことに起源します。

江戸時代は天保、安政のころが最も盛んで明治期に入って名古屋方面から専門的な技術が伝わり、若い爱好者たちによって各地区に広まりました。

昭和30年代ごろから過疎化で担い手が減る中、歌舞伎を継承していた粒良脇、親田、北又の三地区の担い手が昭和46年（1971）に保存会を発足。村無形文化財の指定を受け、毎年11月23日には定期公演を行っています。また後継者育成と伝統芸能存続のため昭和63年（1988）下條中学校に歌舞伎クラブが設立、平成16年（2004）下條小学校に村こども歌舞伎ができ継承活動を行っています。

お申込み・お問合わせ

0265-73-8822

長野県伊那文化会館

〒396-0026 伊那市西町 5776

【ホームページ】<http://www.inabun.or.jp> 【e-mail】info@inabun.or.jp

交通  
案内

- JR飯田線「伊那市駅」から徒歩約20分、車で約5分
- 中央自動車道「小黒川スマートIC」から約5分、「伊那IC」から約15分
- 国道361号線「権兵衛トンネル」伊那市側出口から車で約10分

